

逗子なないろ保育園 令和7年度 保育所自己評価

本園の保育内容等について評価を行いました。今後の保育所運営に活かすために、保護者の皆様からいただいたアンケート結果を共有、検討し、評価シートで項目ごとに自己点検・自己評価を職員が行い、今後の保育の質の向上に繋げていき、より良い保育を提供できるよう努めてまいります。

(※原文のまま記載しています)

【保育士の自己評価による意見・改善策】

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

保育目標は、乳幼児の実態を踏まえて作成している

A(7) B(4) C(0) D(0)

保育目標は、施設や地域の特色を生かしている

A(4) B(7) C(0) D(0)

保育目標は、全職員が共通理解している

A(5) B(5) C(1) D(0)

- ・共通理解する場を持てると良い

指導計画は、指乳幼児の実態に即して作成している

A(7) B(4) C(0) D(0)

保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている

A(6) B(5) C(0) D(0)

環境の構成を意識した保育や過程を工夫している

A(4) B(6) C(1) D(0)

- ・玩具がちらばってしまっていることがある 中央に集めるよう意識していた

乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動を行っている

A(5) B(6) C(0) D(0)

同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている

A(4) B(6) C(1) D(0)

- ・朝、夕は一緒にすごしているが、異年齢での関わりは少ししかなかったのもっと取り入れるようにしたい

素材・用具を適切に活用している

A(6) B(5) C(0) D(0)

- ・楽器が少なかった（自分のクラス）

意義や趣旨を理解し協力して保育を行っている

A(6) B(4) C(1) D(0)

適切な言葉遣いをした

A(4) B(6) C(1) D(0)

- ・声の大きさに気がつけた

行事の種類や実施回数は適切に行っている

A(5) B(5) C(1) D(0)

- ・人により種類や回数に対し感じ方に違いがあるので内容等も含め見直しが必要かも

行事のねらいを計画や実施に十分生かしている

A(5) B(6) C(0) D(0)

計画・実施・評価・改善の体制をとっている

A(6) B(4) C(1) D(0)

- ・振り返りを全体で行えると良いと思う

保護者の要望意見等を全体で検討している

A(4) B(6) C(1) D(0)

保護者との意思疎通を図る努力をした

A(6) B(5) C(0) D(0)

連絡帳を使い、保護者との必要な連携を図った

A(7) B(3) C(1) D(0)

- ・幼児なり、連絡帳の活用は少なかった

園だより、クラスのお知らせ等により、園やクラスの様子を伝えた

A(9) B(2) C(0) D(0)

園児の状況・状態について、保護者と共通理解・共通認識の構築に努めた

A(5) B(5) C(1) D(0)

- ・努めたが伝わらない事も多いと感じた

保護者の園児についての気付きな点や悩み等について、個別の相談を組織として対応した

A(5) B(5) C(1) D(0)

- ・もっとケースで大きくあげればよかったと感じる点もある

担任不在時等、職員間で連携し対応した

A(5) B(5) C(1) D(0)

乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている

A(4) B(6) C(1) D(0)

- ・近隣との関わりを深め、散歩の経路等再検討してほしい

健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている

A(5) B(5) C(1) D(0)

避難訓練を計画に基づいて適切に実施している

A(7) B(4) C(0) D(0)

不審者等に対応する周到な配慮を行っている

A(6) B(5) C(0) D(0)

乳幼児や保護者の個人情報 を適正に取り扱っている

A(8) B(3) C(0) D(0)

各種会議を適切かつ効率的に進めている

A(5) B(5) C(1) D(0)

施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている

A(7) B(4) C(0) D(0)

職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、施設の運営に協力している

A(5) B(5) C(1) D(0)

- ・自分のこと、自分のクラスのことしか考えず協力しようとする気持ちが見られない人もいると感じる

個人情報を適切に扱った

A(7) B(4) C(0) D(0)

【 園全体の評価 】

- ・一人ひとりの子どもに寄り添い、気持ちを受けとめながら、安心して過ごせるよう心がけた。
- ・ICT を活用し、保育士の事務作業の軽減と保護者間との連絡が円滑に進めることができた。
- ・食育活動として、給食室と担任保育士が、計画をたて、子どもたちと一緒に野菜の栽培、収穫を行いクッキング活動へとつなげることができた。

【 来年度の課題 】

- ・子どもにも保育士にも無理がない年間行事の見直しの検討を進めていく。
- ・避難訓練や防犯訓練を想定する中で、状況に応じて臨機応変に対応し、職員の危機管理を高めていく。
- ・園内研修の取り組み方について検討し、保育の知識や技術について話し合い、実践していく中で、職員の質の向上に繋げる。